「消防団の力向上モデル事業」事業紹介

事業名 消防団の魅力発信・加入促進事業

自治体名

鳥取県

消防団名

1 事業の目的

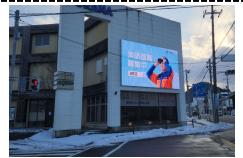
大学生等の若者に防災や消防団とその活動について興味・関心を 持ってもらい、将来的な消防団への入団につなげることを目的とする。 県内の消防団員数は減少傾向にあり、平均年齢は上昇傾向にあ るため、若者層への働きかけが必要である。

2 事業内容

- ▶ 大学等と連携し、学生と消防団員との交流の機会を設ける。
- **学生に対し、消防団の活動体験やワークショップ等を行い、防災や消防団活動等に関する知識向上を図る。**
- 防災サークルが地域住民や防災関係者等と協力して行う防災研修、防災ゲーム等の実施を支援する。
- 県内外の防災サークル間が交流・連携できる機会を設け、活動の幅を広げる。
- ▶ 企業等と連携し、地元のイベントや防災教育で、消防団の活動紹介やワークショップ等を通じて周知広報、加入促進を図る。 (地元プロサッカーチームのホーム戦でのイベント実施など)
- デジタルサイネージを活用した広域的な広報を実施することで、 消防団の認知度向上及び加入促進を図る。



地元プロサッカーチームのホーム戦でのブース出展



県内3ヵ所のデジタルサイネージにおける 消防団加入促進動画の放映

3 事業成果

大学等と連携して防災に関する講演会や防災ワークショップ 等を行った結果、学生の消防・防災活動への意識の向上が図 られた。

また、地元のプロスポーツチームのホーム戦における消防団 P Rブースの出展やデジタルサイネージにおける消防団加入促進動画の放映を行い、普段消防団に接する機会の少ない若者や女性など、広く一般県民に対して、消防団の魅力を発信することができた。

4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
消防団員と大学生の 交流会等	開催回数	1 🛭	0 🛭	当初の成果指標の目標値は概ね 達成することができた。 特に、各大学が防災ワークショップや イベントでのブース出展を通して、地 域に対して防災啓発活動を実施し、 学生に主体的に活動してもらうことが できた。 大学生と消防団員が合同で研修 会・ワークショップを開催することはあっ たが、今年度は交流会としての開催 は無かった。今後は大学生と消防団 の交流会を開催し、自由に意見交換 する等して消防団の活動について理 解を深める事のできる場を増やしてい きたい。
消防団の活動体験・ 防災ワークショップ	参加回数	2回	3 🛭	
学生サークル主催の 防災研修・防災ゲーム等	開催回数	5回	12回	
防災サークル間の交流	開催回数	1 🛭	4 🛮	
企業等と連携した地元の イベントや防災教育	開催回数	1 🗆	1 🗆	

5 その他参考情報